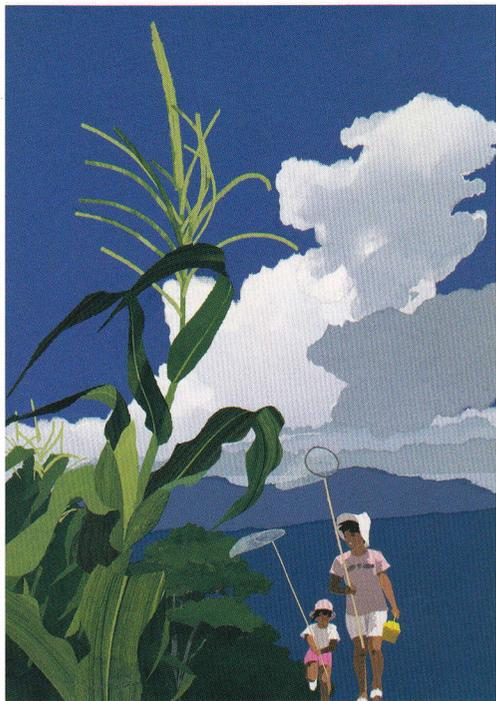


美しい日本の原風景を描く九十二歳のはり絵画家
内田正泰の半世紀に渡る足跡を四季折々の作品で紹介します。



もろこしの葉ずれの囁きを聞きながら蝉とりに行った。
暑い陽射しに映える緑を渡る風が涼しかった。

はり絵で描く日本の原風景

内田正泰「こころの詩」展

遠い夏の日、風渡る畑の匂い、ゆらめく道……

色あせず心の中に輝きつづける、あの日の情景 — 内田正泰

会期 / 2014年7月18日(金) → 7月29日(火) 10:00~18:00(最終日のみ17:00終了)

会場 / 有隣堂伊勢佐木町本店(別館) JR・横浜市営地下鉄「関内」駅下車

●内田正泰《来館予定》7/19(土)・7/21(祝)・7/26(土)

※来館日は、都合により変更となる場合もございます。あらかじめご了承ください。

入場無料